

多極製品技術部			17JEシリーズ結線手順書	資料番号	改版	頁
承認	調査	作成		DS-04462	C	1/2
増山 2011.2.3	増山	山崎		2011年2月3日		

1.概要

17JEシリーズの結線方法について下記に示す。

2.適用範囲

17JEシリーズのフードに適用する。

適合ケーブル径

芯数	ストレートフード		L型フード
	標準フード	細径フード	
9	7.5以下	5.1以下	8.0以下
15	8.0以下	5.7以下	—
25	9.0以下	6.6以下	9.0以下
37	10.5以下	7.4以下	—

注. ケーブルにブーツを被せたとき、隙間が多い場合は収縮チューブ等で隙間をなくして使用することを推奨致します。(9芯はブーツはありません)

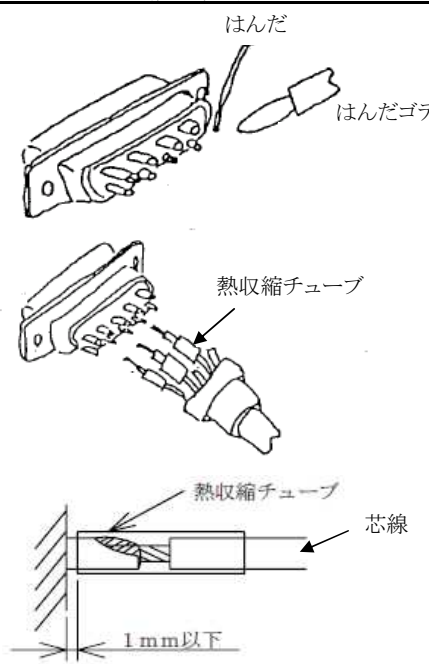
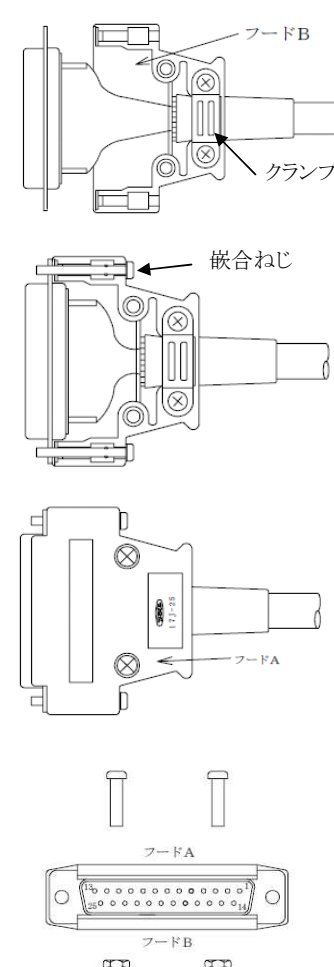
要求条件 : ケーブル保持力 8kgf以上

3.結線方法

工程	概略図	作業内容																					
外被むき出し		<p>ケーブル切断 ケーブル切断寸法=L+{(15+むき出し寸法)×2} A寸法: ピンコネクタ・・・44.9mm ソケットコネクタ・・・45.1mm</p> <p>ブーツ装着 (9芯はブーツはありません)</p> <p>外被シースむき出し <むき出し寸法></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th colspan="4">ストレート</th> <th colspan="2">L型</th> </tr> <tr> <th>芯数</th> <th>9</th> <th>15</th> <th>25</th> <th>37</th> <th>9</th> <th>25</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th>寸法</th> <td>25</td> <td>30</td> <td>40</td> <td>40</td> <td>40</td> <td>30</td> </tr> </tbody> </table> <p>シールド編組に傷を付けたり、切断しないよう注意して下さい。</p>	種類	ストレート				L型		芯数	9	15	25	37	9	25	寸法	25	30	40	40	40	30
種類	ストレート				L型																		
芯数	9	15	25	37	9	25																	
寸法	25	30	40	40	40	30																	
端処理		<p>シールド編組切断 ブーツを外被シース切断位置までずらして、シールド編組をケーブル側に折り返したとき10～12mmになるようにシールド編組を切断して下さい。 9芯はブーツはありませんので、直接編組を折り返して下さい。</p> <p>銅箔テープ(幅12mm)を1.5巻きして下さい。 テープの外側にシールド編組が出ないように注意して下さい。</p> <p>注. ケーブルにブーツを被せたとき、隙間が多い場合は収縮チューブ等で隙間をなくして使用することを推奨致します。 要求条件 : ケーブル保持力 8kgf以上</p>																					
予備はんだ		<p>芯線むき出し 左図の様に絶縁物を残しておき、予備はんだのときよじりながら、とって下さい。 芯線に傷をつけたり、切断したりしない様注意して下さい。</p> <p>予備はんだ はんだゴテ又ははんだ槽で芯線に予備はんだして下さい。</p>																					

C	2013. 5. 2	9芯はブーツがない旨のコメントを追加	山崎	増山	増山 5/ 2
B	2011. 7. 19	クランプ部 9芯ねじ締め付けトルク変更(2～2. 5→1. 8～2. 0)	山崎	増山	増山 7/19
A	2011. 2. 3	新規発行	—	—	—
改版	年月日	改訂内容	作成	調査	承認・日付

3. 結線方法

工程	概略図	作業内容
コネクタ結線		<p>コネクタを左図の様に水平にセット(固定)します。</p> <p>コンタクトのソルダークップ部分に、はんだゴテで予備はんだを行います。</p> <p>熱収縮チューブを芯線に装着します。</p> <p>各コンタクトへ芯線をはんだ付けします。</p> <p>熱収縮チューブをコンタクトに被せてジェッターで加熱します。熱収縮チューブが完全に収縮しているか、また装着が完全であることを確認して下さい。</p>
フード組立		<p>フードBを下に置き、銅箔テープがフードの外へはみ出ないように注意して、クランプをのせ、ねじを締め付ける。</p> <p>締め付けトルク [N・m (kgf・cm)]</p> <p>9芯(M2ねじ): 0.176~0.196 (1.8~2)</p> <p>その他(M3ねじ): 0.294~0.490 (3~5)</p> <p>コネクタをフードに組込み、嵌合ねじをセットする。</p> <p>芯線を挟み込まない様注意してフードAを被せ、フードBにナットを入れ、フードA側からネジを挿入し、締め付ける。</p> <p>締め付けトルク [N・m (Kgf・cm)]</p> <p>9芯(M2.6ねじ): 0.196~0.392 (2~4)</p> <p>その他(M3ねじ): 0.294~0.490 (3~5)</p>